



2009-2010年度RIテーマ

国際ロータリー第2790地区

千葉南ロータリークラブ週報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

創立	1964年3月2日	例会日	毎金曜日12時30分	例会場	オークラ千葉ホテル
会長	寺澤 一良	幹事	五十嵐 博章	雑誌会報委員長	佐久間 信一
事務局	〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1トーシン千葉ビル7階			TEL	043-245-3204

2010年4月第4週号

第2264回



平成22年4月23日(金)点鐘12:30(雨後曇り)

- *ロータリーソング 『それでこそロータリー』
- *四つのテスト ~言行はこれに照らしてから~
 1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

*お客様紹介

- 本日のゲストスピーカー/NPOかものはしプロジェクト 共同代表 村田 早耶香様
- NPOかものはしプロジェクト 大澤 弓恵様
- 千葉西RC/内貴 洲平様
- GSEチームメンバー 多田 泰晴様(千葉銀行)
- R財団奨学生応募者 吉田 千絵さん

《会長挨拶及び報告》 寺澤 一良会長

全会員の皆様のご協力により、先週16日の例会は、全員登録の移動例会に変えさせて頂き、東仁川ロータリークラブとの結縁33周年記念例会に、16名で参加して参りました。

李東秀パストガバナーを始め、現朴会長以下の皆様に大変歓待して頂きました。

第3690地区は、クラブ数が102クラブあり、その中でも東仁川ロータリークラブは過去に4人のガバナーを輩出している名門クラブであることはご存知の通りですが、記念例会は第3690地区の地区大会の初日当日で大変忙しい中、その大会場から抜け出して参加していただいた方も含めて、大変和やかに例会が進められた事をご報告申し上げます。記念例会終了後は、東仁川ロータリークラブの事務局の入っているビルの中のカラオケにご案内頂き、時間の許す限り歓待を受けました。

又、翌日の地区大会の会場は立派な体育館で、参加している人数は確認できませんでしたが、102クラブから10人参加したとしても1020人ですから全部で何人かは想像も出来ませんでした。会場の雰囲気は、当地区第2790地区より派手な感じはしましたが、流石軍隊のある国という、規律正しくブラスバンドの多い勇壮な感じを受

けました。

会場は円形の立派な体育館で、目を引いた120インチ位と思われる大スクリーンも、地元のサムソン電機の液晶画面ではないかと思いましたが、明るいところでも大変鮮明な画面で、さすが国を上げて開発に努めている世界一になったサムソン電機の韓国ならではの感じがございました。

私は、ロータリーに入会して30年経ちますが、クラブ間の結縁は色々聞いておりましたが、今回の第3690地区の大会で、地区間の結縁を始めて知りました。第2710地区のガバナーが雛壇に座り、お祝いの言葉を述べておられました。これだけは日本語ですから判ったような次第でございます。

参加出来なかった皆様に、少しでもその雰囲気を感じて頂けるためには、事務局の太田さんをお願いして写真を多く撮り、又週報にも沢山掲載させて頂き、更にホームページの活動報告にも掲載するようにと準備していますのでご覧頂きたいと思えます。

以上、ご報告させていただきます。有難うございました。

《GSEチーム渡米挨拶》

団長 金親 博榮会員

GSEは、ロータリー財団のお金を使って行うプロジェクトです。第2790地区では、15年ぶりということになりますが、私がリーダーで、4名の若い方々との5人のチームで、4月25日～5月24日までの4週間、ウィスコンシン州へ行ってまいります。ウィスコンシン州は、千葉県とは姉妹関係にあり、千葉県知事が20周年記念式典に参加のため、5月6日に行かれるということでスケジュールのアレンジをしましたが、上手くいきませんで、私共は式典には参加出来ません。いずれにしてもウィスコンシン州と仲良くしようということで、使節団のつもりで行ってまいります。また、ロータリーの世界平和への寄与ということも考えながら元気に行って参りたいと思えます。



多田 泰晴さん(千葉銀行)

明後日から出発ですが、まだ実感が湧かないのですが、一ヶ月間という長期に亘り、ウィスコンシン州に行か

本日の卓話

演 題…『カンボジアの子ども達の笑顔のために
～28歳女性が社会起業で児童買春問題に挑む～』
卓話者…特定非営利活動法人 かものはしプロジェクト
共同代表 村田 早耶香様

せていただく機会を与えて下さった千葉南ロータリークラブの皆様には感謝の気持ちで一杯でございます。有難うございます。そして、支店を一ヶ月間も不在にしてしまうのですが、研修期間ということで時間を頂きました。1ヶ月間はあっという間に過ぎてしまうと思いますが、密度が濃く、一つでも多くの経験を積んで来たいと思います。

《委員会報告》

プログラム委員会より (瀬谷研一委員長)

5月度プログラム変更について

5月7日(金)の卓話者が北原俊彦会員になっておりますが、瀬谷研一になります。北原会員さんには6月にお話して頂きますので宜しくお願い致します。

《幹事会報告》 小林 透副幹事

次週30日は、定款により休会です。お間違えのないようお願い致します。

《ニコニコボックス報告》

☆寺澤 一良会員

本日は、大勢のゲストにお越し頂き、有難うございます。村田様、卓話をよろしくお願い致します。

東仁川ロータリークラブ訪問ご参加の皆様、お疲れ様でございました。

☆小林 透会員

村田様、本日は卓話をよろしくお願い致します。イ草の製品素敵ですね。買って帰ります。

☆金親 博榮会員

4月25日～5月24日、4週間のGSEプロジェクトにて、ウィスコンシン州に行ってきます。同州は、千葉県とは姉妹関係にあり、20年の節目の年です。千葉銀行の多田さん共々、元気に楽しくやってきます。

☆出井 清会員

先週の東仁川RC訪問の皆さん、お疲れ様でした。私より前にイギリスに出発していたカミさんは、本日午前10時30分、予定の5日遅れでロンドンから成田へ帰って来ました。(アイスランド火山噴火のため) ヤレヤレ!

本日のニコニコボックス	6,000 円	累計	678,314 円
金の箱	500 円	累計	29,075 円

《出席報告 (会員数40名)》

出席者数25	欠席者数15	ビジター 5	修正出席率78.05%
--------	--------	--------	-------------

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい](#)

千葉RC	月	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	5/11	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	5/18	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	5/19	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	5/26	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	5/13	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	5/20	京成ホテルミラマーレ

皆さんこんにちは!



実はロータリークラブで卓話をさせていただくのは35回目になります。多くのロータリアンに協力していただき活動をさせていただいております。ありがとうございます。ここで簡単に自己紹介させていただきます。今28歳ですが、19歳の時に初めて東南アジアに行きまして児童買春のことを知り、20歳の時に仲間3人と団体を立ち上げました。

カンボジアの状況について話したいと思います。面積は日本の半分人口は1500万人ほどです。主要産業はアンコールワット遺跡を中心とする観光業と稲作を中心とする農業です。また、アメリカ向けの繊維工業が盛んです。街の様子は、都心部はコンクリートの建物が中心でバイクや車が走っているのに対して、農村部は高床式の家になり、電気や水道、ガスは通ってなく、移動は自転車か徒歩になっています。都市部と農村部の格差がとても大きいのが現状です。東南アジアの中でも最も貧しい国のひとつなのですが、その理由が70年代から始まった内戦です。隣のベトナムはアメリカと戦争中だったため、それに巻き込まれる形で内戦が始まっています。ベトナムを支援していたため、国王が中国に行っている間にアメリカに傀儡政権を作られ国王派とアメリカ派で内戦になったのです。その後20年間、政権がいろいろ変わっているのですが、その中で75年から79年までの期間、ポルポト派が政権を握っています。ポルポト派は、原理共産主義というみんなが平等に暮らせるようにという思想なのですが、都市部から農村部へ人を追い出し、クワヤスキを使った昔ながらの農業を全国民にやらせようしました。知識層は自分に反抗する可能性があるのでスパイ容疑をかけて虐殺しました。その粛清は深刻で同一民族内では世界で最もひどい虐殺になっています。900万人の人口の内、150万人が虐殺されたのです。今でもキリングフィールドに行くとも頭蓋骨が並んでいます。この時対象になったのが教師、医師、法律家、村長、経営者といった頭がよくリーダーシップが取れる人が根こそぎいなくなってしまったのです。これによって人口構成が崩れ、現在18歳未満の人口が50%をしめている状況です。30代以上の人は文字の読み書きが出来ない率が大変高いです。これが原因で復興と発展に大変時間がかかったのです。貧しさから子供を手放してしまう人が増えたのです。1日1ドル以下で暮らす人が18.7%います。貧困によって農村では子供を出稼ぎに出さざるを得ない状況です。その中でタイに人身売買され物乞いさせられた

り強制的に体を売らされたりしています。

カンボジアで起こっている状況ですが、特に2000年以降がひどくなっています。世界で一番児童買春がひどいといわれています。2003年当時の状況ですが、アメリカのテレビ番組で報道されたものを準備しています。～ビデオより～隠しカメラで売春宿に潜入し小さい子を出してくれという5歳の子が出てきて、性的サービスをさせられています。警察やNGOが乗り込み子供たちの救出をしています。この当時カンボジアでは8千から1万5千人が売春させられています。この子どもたちのほとんどが都会でいい仕事があると騙されて来ていたり、親も自分も売春と知りながら生活のために売られてきた子もいます。摘発をしても子供がいなくなるケースもあります。これは親の借金のかたに来ていた場合には、親や妹に迷惑がかかるため自分で逃げ出してまた戻るといったものです。

児童買春がなぜ取り組まなければならない問題かという、体と心を大変傷つけるからでILOが最悪の形態の児童労働と定義しています。この被害に遭うと、望まない妊娠やエイズ、PTSDになってしまいます。また、文化的背景から婚前交渉をもってしやうと被害者でも一生結婚出来なかつたり、村八分にされてしまうことが多く、村にも戻らず自殺というケースもありあます。なぜこのようなものがなくならないかという買う人と売られる人がたくさんいるからなのです。その中で子供が被害者になるのは価格が安いこととエイズが蔓延しているのです子供ならば感染しないといった考えや、法律が弱い世界から子供を買い取たい人が集まってきているのです。カンボジアは法律の整備が遅れているだけでなく、警察も賄賂が蔓延していて実効性が低くなっています。

8年前この団体を立ち上げたのですが、そのきっかけは大学で話を聞き、実際に東南アジアに行ったことです。そこで児童買春にあった17歳の母親から生まれた5歳のエイズ孤児の子に会いました。17歳の子が売られた値段は日本円で3万円だったとのこと。このような安い値段だったならば自分で助けられたのではないかとあらゆることを日本でやってみたのです。その中で外務省の方と出会い児童買春を無くす世界会議に出席する事になりました。これに出席すると外務大臣に合うことが出来ることになっており、当時の田中真紀子大臣に提案をさせていただきました。ただ、提案するだけではだめで、活動しなければならぬと思ったのですが、国内には団体も人もまだまだ足りない状況でしたので自分と仲間立ち上げる事にしました。

実際の活動ですが、2年前に雑貨をつくる工房をつくり貧しい家庭の方が自立するためのセンターを運営しています。大人に仕事を、子供に教育をという考え方です。農村の大人に仕事がなく、病気や家の修理でお金が必要になった時に最初は田畑を売りますが、そうすると農村では仕事が出来なくなるので、誰かが出稼ぎに行く事になります。そうして被害に会うのです。

カンボジアの観光客向け雑貨はタイ等からの輸入に頼っており、それを作れば仕事が生まれます。農業収入にプラス三千円で一月暮らせるのです。そのため月給を

払うようにしており、これにより子供たちも学校に行く事が出来るのです。現在、40世帯を受け入れています。受け入れているのは、母子家庭や土地がほとんどない人などの再貧困層です。このような家の子は栄養が悪くとても体が小さいような事が見受けられます。

この他にも家族のいない子や、被害に会った子で家に帰れない子のために孤児院の支援をサポートしています。現在、46人の子を支援しています。また、取締のために内務省と協力して警察のトレーニングをしています。今は200人の警官にトレーニングしています。過去のトレーニングで検挙率が10倍になっています。

このような活動のためにサポーター事業(寄付)とIT事業をやっています。寄付だけでは安定しないので、企業のウェブサイトを作る事業をやっており、事務局の人件費等の経費は、こちらから出せるようにしております。「あなたが嬉しいと私も嬉しい」というコンセプトでサポーター事業をしています。まずは活動内容を知ってもらうことを伝えるようにしています。参加の方法は、個人ですと月千円でそのお金をカンボジアに送金しています。企業ですと年間10万円です。報告書やウェブに社名を掲載しています。講演会活動も年60回程度行っています。活動説明会を第2木曜日に事務所で行っていますのでよろしければ参加してみてください。

カンボジアの法律がしっかりと執行され、貧困が無くなれば児童買春問題は解決出来るものです。実際に被害は落ち着いてきています。このまま被害者を0にすることは可能ですので、多くの方に活動に参加していただきたいと思います。

(文責 小林 透)



第2265回例会

日 時→ 平成22年5月7日(金) 点鐘12:30

演 題→ 『ホテルマンのナイショ話』

卓話者→ 瀬谷 研一会員

第2266回例会

日 時→ 平成22年5月14日(金) 点鐘12:30

演 題→ 『雑学のすすめ-印旛沼の経験より』

卓話者→ NPO水環境研究所

理事・農学博士 白鳥 孝治様